

- 平成28年2月16日(火) - 第7回 若者力大賞表彰式のご案内

陰徳の精神で人知れず社会的な活動を継続している
使命感と行動力を持った若者及びその支援者が各賞に選出されました。
世界を変えるために奮闘するユースリーダーを讃え、彼らの活動や情熱に直接触れられる貴重な機会です。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第7回 若者力大賞受賞者 (敬称略)

選考にあたり、若者が挑戦できる社会を創るといふ当協会の活動理念に添って、
社会のために人知れず努力している若者達やその支援者が勇気づけられる事に重きを置きました。



倉木 麻衣 (くらき まい)
歌手・33歳

音楽活動と並行して、国内外を問わず社会活動にも積極的に参加。2006年3月、ノーベル平和賞受賞者ワンガリ・マータイ氏との対談をきっかけに、2006年8月元環境大臣小池百合子氏との共作で風呂敷「Mai Furoshiki」を制作。その収益の一部は、未来の子供達に美しい環境を残す環境保全活動の為に、地球環境基金に寄付された。また、環境省のチーム・マイナス6%のメンバーとしても活動。

2011年以降は東日本大震災の復興支援としてチャリティームービーや音源、LIVEの配信を行うばかりでなく、復興支援音楽イベントなどにも多数参加している。



高桑 早生 (たかくわ さき)
エイベックス所属陸上選手・23歳

中学1年生で左足ひざ下を切断。陸上を始めて1年弱で日本代表に選出された。20歳でロンドンパラリンピックに初出場。女子100m、200m (T44クラス)で7位入賞。



松中 権 (まつなか ごん)
認定NPO法人 グッドエイジング・エールズ代表・39歳

幼少期からゲイとして悩み、苦しみ、乗り越えてきた経験と、電通での仕事で培った「誰かに何かを伝える」コミュニケーション能力と知見を生かし、目に見えないLGBTの存在をポジティブに伝え、誰もが自分らしく暮らせる社会を目指すNPOを2010年4月4日設立した。



池本 修悟 (いけもと しゅうご)
一般社団法人 社会創発塾 代表・37歳

社会創発塾を主宰し、Social Innovationに挑戦する若い世代と、共に学び合う場をプロデュースしている。人はだれでも問題を抱えている。でもそうした市民のひとりひとりが、小さくても確かな一歩を、自分で踏み出せる社会を作りたい。

審査委員 (敬称略)

- 三村 明夫 新日鐵住金株式会社 相談役名譽会長 / 当協会・会長 (審査委員長)
- 西尾 進路 JX ホールディングス株式会社 相談役 / 当協会・副会長
- 山中 祥弘 学校法人メイ・ウシヤマ学園 理事長
- 橋本 久美子 橋本龍太郎元首相・令夫人
- 蛭田 史郎 旭化成株式会社 常任相談役



原田 謙介 (はらだ けんけい)
NPO法人 YouthCreate 代表・29歳

東京大学在学時の2008年4月に、20代の投票率向上を目指し、「学生団体ivote」を結成。2012年4月にはインターネットを利用した選挙運動の解禁に向けて「One Voice Campaign」を実施。大学卒業後、若者の政治参画について継続して活動が続いていくべきとの想いから、若者と政治を繋ぐNPOを設立した。



STUDY FOR TWO (スタディフォー ツー)
代表 石橋 孝太郎・24歳

大学1年時ラオスの小学校にボランティアに行き、小学生の進学率が非常に低いことを目の当たりにした。自身も裕福な家の出身ではなく、奨学金を得て大学に行く事ができたことから、2010年に「勉強したいと願うすべての子どもたちが勉強できる世界」を理念に掲げ、STUDY FOR TWOを立ち上げる。

第7回「若者力大賞」表彰式・交流会

- | | |
|---|--|
| 【日 時】 平成28年2月16日(火) 17:00~19:30
(16:30受付開始 / 17:00開演) | 【参加費】 一般:5,000円 学生:2,000円 (交流会含む) |
| 【主 催】 公益財団法人 日本ユースリーダー協会 | 【定 員】 先着300名 |
| 【協 力】 学校法人メイ・ウシヤマ学園 ハリウッド大学院大学 | 【会 場】 六本木ヒルズハリウッドプラザ5階「ハリウッドホール」
東京都港区六本木6-4-1 |
| 【式次第】 1.主催者挨拶 2.審査委員紹介 3.審査結果発表
4.表彰式 5.記念撮影 6.交流会 | 【申込方法】 ホームページ (http://www.youthleader.or.jp) か
FAXにてお申込みください。 |



公益財団法人
日本ユースリーダー協会
DEVELOPMENT ASSOCIATION FOR YOUTHLEADERS

公益財団法人 日本ユースリーダー協会について

国際的なユースリーダーの育成を目的に1969年に設立。
次代を担う若きリーダーの育成・支援・啓発などの事業
活動を通じて、若者が活躍できる社会を創ります。

【団体概要】

名 称：公益財団法人 日本ユースリーダー協会
代表者：会 長 三村 明夫（新日鐵住金株式会社 相談役名誉会長）
理事長 井上 義郎（川崎重工業株式会社 元取締役副社長）
設 立：1969年7月1日（※公益財団法人：2012年4月1日）
所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂1-1-14 NOF溜池ビル5階
T E L：03-6441-0581（代）

会場MAP

【会 場】 六本木ヒルズハリウッドプラザ5階「ハリウッドホール」
東京都港区六本木6-4-1

【交通アクセス】 地下鉄 - 東京メトロ日比谷線「六本木駅」1C出口直結
都営地下鉄大江戸線「六本木駅」3番出口徒歩3分
バ ス - 都バス 01系統（渋谷・新橋）六本木バス停下車1分



『若者力大賞』について

各賞の説明

<若者力大賞> 下記3部門の中から、特に顕著な活動成果をあげている個人又は団体
<ユースリーダー賞> 若者ならではの自由な発想と強い使命感をもって、社会的活動に
取り組んでいる次世代リーダー
<ユースリーダー支援賞（個人部門・団体部門）> 若者の持つ才能を見出し、育み、
伸ばす事で次世代リーダーを育成している優れた指導者又は団体

- ◆ 第1回 <若者力大賞> MISIA（歌手）・田中 将大（プロ野球選手）
- ◆ 第2回 <若者力大賞> 山口 もえ（タレント）・栗城 史多（アルピニスト）
- ◆ 第3回 <若者力大賞> 村田 修一（プロ野球選手）
- ◆ 第4回 <若者力大賞> 平原 綾香（歌手）
- ◆ 第5回 <若者力大賞> 宇佐美 吉啓（パフォーマー）
- ◆ 第6回 <若者力大賞> 道端 ジェシカ（モデル）

第7回「若者力大賞」表彰式・交流会 申込用紙

表彰式・交流会：2016年2月16日（火）17:00～19:30（16:30受付開始）

※なお、定員300名に達し次第、締め切らせていただきます 担当：加藤・丸山・林

FAX：03-6441-0582

※ホームページ <http://www.youthleader.or.jp>からもお申込み頂けます。

ご出席（ ） ・ ご欠席（ ）

◆区分 一般 ・ 会員 ・ 学生

（ふりがな）
◆お名前

◆ご所属（会社名・学校名）

◆部署名・御役職

◆E-mail

◆どこでこのイベントをお知りになりましたか？

※皆様よりお預かりした個人情報は、当協会の公益活動のためにのみ使用いたします



公益財団法人
日本ユースリーダー協会
DEVELOPMENT ASSOCIATION FOR YOUTHLIERS

担当